

令和元年度 健康保険組合の決算見込について

令和2年11月5日
健康保険組合連合会

経常収支は2,501億円の黒字決算だが、黒字額は551億円減少
赤字組合は前年度比62組合増の484組合へ

- ・保険料収入が減少する一方、保険給付費は増加。
- ・データヘルス計画等の健康維持・増進のための保健事業費は3.5%の高い伸び。
- ・対前年度比では大規模2組合の解散の影響が大きい。

(参考)

	令和元年度 決算見込	前年度増減(伸び率) 【含む大規模解散2組合】	前年度増減(伸び率) 【除く大規模解散2組合】
保険料収入	8兆2,438億円	▲292億円(▲0.4%)	1,352億円(1.7%)
保険給付費	4兆1,177億円	352億円(0.9%)	1,172億円(2.9%)
高齢者拠出金	3兆4,344億円	▲192億円(▲0.6%)	499億円(1.5%)
経常収支差引額	2,501億円	▲551億円	▲481億円

- 義務的経費(法定給付費及び拠出金)に占める拠出金負担割合は46.0%。
同50%以上の組合は全体の24.0%にあたる333組合。
- 平均標準報酬月額伸び率は0.5%、平均標準賞与額伸び率は▲0.3%。
(注) 解散2組合の影響を除く。
- 平均保険料率は、0.01ポイント増の9.22%。
- 保健事業費は、対前年度比3.5%の122億円増加し、3,631億円。
被保険者1人当たり保健事業費は、同5.6%の1,173円増加し、2万2,120円。

【参考】平成30年度大規模解散2組合(平成31年4月1日解散)

- ・日生協健保組合(加入者数16万人)と人材派遣健保組合(加入者数51万人)。
- ・加入者数合計は67万人であり、健保組合全体の加入者数の2.3%。